

総合メニュー（写真集）から対象年をクリックすると該当年のページ（ここでは2025年）に飛びます。なお、下方に表示している写真は代表的なものを抽出したもので、クリックすると画面一杯に表示しますが、その写真のあるところに飛んで行くわけでは有りません。

①ボタンはそのサムネイルの写真サイズを見やすい大きさに変更できます。デフォルトは「小」か「特小」サイズにしています。

②は内容のダイジェスト等です。

次の図に詳細を示します。

③次の図の様にスライドに移ります。ここで言う「スライド」とは写真の一覧を表示し、指定した写真から順に決めた時間間隔でスライド表示します。

④選択した1枚の写真を原寸サイズで表示するファイルを選択します。「スライド」の中にも原寸表示ファイルを選択するボタンがあります。

⑤総合メニュー（写真集）に戻るボタンです。



上の図で③を選択しました。「スライド」の画面に移ります。（右図）

詳細を次の図で説明します。



①表示するサムネイルのサイズを変更します。デフォルトは「M」です。

②でスライド切り替え間隔を選びます。そうしたら⑥サムネイルの1駒をクリック、するとその画像から画面一杯のスライドショーが始まります。ただし②のデフォルトは「手動」にしているので、秒数に変更しないとスライドショーは動きません。

②のデフォルトを「手動」にしているのは、「手動だと」1枚ずつ表示して、スライド内の何処でも画面をタップすると次の写真に切り替わります。

③は1枚ずつ原寸を表示するファイルに切り替わります。

④は表示文字は変わるかもしれないが、このスライド画面から抜け出しその前のメニュー画面に戻ります。

⑤「スライド」画面Topに置くが、多くのサムネイルの中で目的の場所に飛ぶようにしています。



スライドショーが始まったら、**PCではスペースキー、スマホでは画面をダブルタップ**（間隔は0.3秒以内としてください）するとスライドが一時的に停止し、もう一度ダブルクリックすると、スライドショーが再開する。

スライドショーの時は⑦ボタンが緑になり、停止中は赤になる。

赤になっている時（②が「手動」の時も）はスライド画面内をクリック（スマホではタップすると）次の写真に切り替わる。

スライドショーが動いているときでも、クリックやタップで次の写真に変わる。

スライドショー（動いていても止まっても）クリックやタップで次の画像だし⑧を使って前後写真に切り替わり、またスライド画面の上下の真ん中の左右に「<」及び「>」が白く薄く表示されており、これでも前後写真を切り替えられる。ちなみに⑨はスライドショー中に見逃しを確認する時などに使うと良いかも、3枚前の写真に戻る。⑩はサムネイルの先頭に戻る。

